

# 中の川

川岸が整備されており、活動しやすい地点です

地点 / 7号ボックス橋(西区西野2条9丁目)

川幅 / 2m 水深 / 30~60cm

魚種 / フクドジョウ、サクラマス(ヤマメ)等

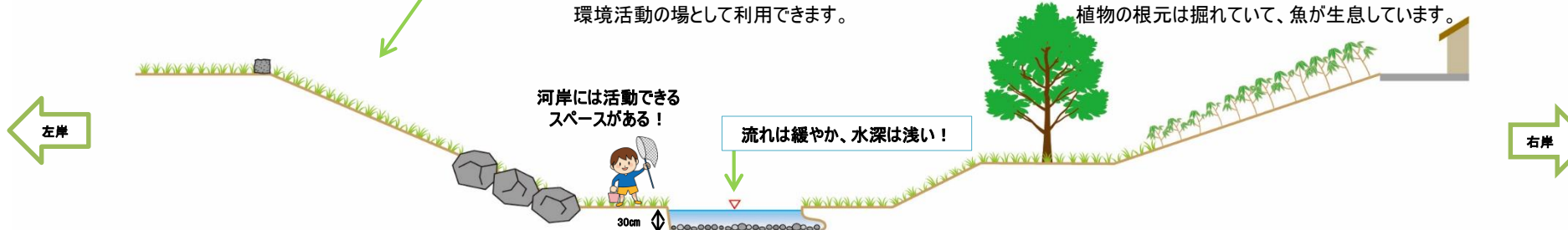
総合評価 / ★★★★★(かなり適している)



左岸には階段があり、川へ容易にアプローチできるため、環境活動の場として利用できます。



河岸には背の低い植物が繁茂しています。植物の根元は掘れていて、魚が生息しています。



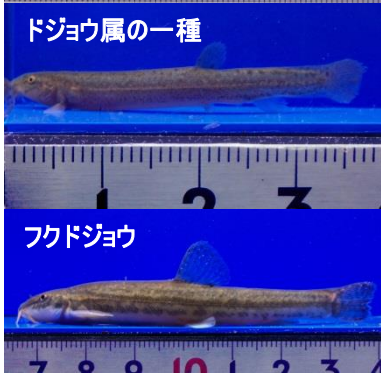
## 生息している魚



サクラマス(ヤマメ)

中の川は一部に深い箇所があるものの、全体的には水深の浅い川です。河岸は、植物が繁茂し、その下部は掘れていて、魚の生息環境となっています。河道内は、小さな蛇行や落差が多く、多様な流れが形成されています。

フクドジョウ、サクラマス(ヤマメ)等は、河岸の掘れている箇所や石の隙間に生息しています。



ドジョウ属の一種

フクドジョウ

種和名	生活史	重要種	外来種
		札幌市版レッドリスト 2016	北海道ブルーリスト 2010
ドジョウ属の一種※	一生を淡水で生活する種		定着しているが、本道への影響はわかっていない種
フクドジョウ	一生を淡水で生活する種		
サクラマス(ヤマメ)	河川と海とを行き来する種	保護に留意すべき種	

※: ドジョウ属の一種は、幼魚のため種を特定することができませんでした。ドジョウ、キタドジョウの可能性がります。ドジョウの場合は、外来種ですが、キタドジョウの場合は、在来種に該当します。



河岸や石の隙間を探してみよう!

## 環境教育の場としての評価

広さ	安全性	水辺環境	魚種数	魚類個体数	総合
★★★★	★★★★	★★★★	★★	★★★★★	★★★★
整備されており、活動しやすい	水深は浅く、比較的安全	ゴミは少なく、きれい	3種類	96個体	かなり適している

### 評価理由

一部に深い箇所があるものの、全体的には水深は浅く、流れは穏やかであり、河岸は整備されているため、活動しやすい地点です。